

新たな価値を創造する力

現状を知り、他の方法を考える

対立やジレンマに対処する力

互いの考えを伝え合い、様々な考えがあることを知る。

責任ある行動をとる力

行動したことを振り返り、修正したり次に生かしたりす

第1学年 変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力を育成するためのカリキュラムデザイン												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A ものづくり	①校外学習事前指導1時間、 ⑤校外学習(多摩川台公園)4時間+おもちゃ・かざりづくり1時間、 ④校外学習(せせらぎ公園)3時間+おもちゃ・かざりづくり1時間、 ①遊び会計画1時間、 ④自然物を使ったおもちゃ作り4時間、 ⑥遊び会準備6時間(※話し方について国語1時間とする) ④校外学習(せせらぎ館コラボでフォトフレームづくり)3時間+片付け・振り返り1時間 ①落ち葉拾い・押し葉づくり1時間 ①どんぐり工作1時間 ①押し葉アート1時間 ①遊び会1時間 あきと なかよし 29時間 生 あきとなかよし 28時間 国 みんなに しらせよう 1時間 話し手が知らせたいことが明確に伝わるように、話す順序や相手に応じた声の大きさや速さを工夫する。 (知、技)事物の内容を表したり、経験したことを伝えたりする活動を通して、助詞や句読点の使い方やかぎ「」の使い方に等の言語に関する知識・技能を習得できるようにする。 秋の自然と関わる活動を通して、秋の特徴やそのほかの季節との違いを見付けたり、遊びや遊びに使うものを工夫して作ったりして、秋の自然のようすや夏から秋への変化がわかったり、秋の自然物を利用した遊びの面白さに気付いたりして、季節の変化に関心を持ち、それらを取り入れて自分の生活を楽しくしようとしたり、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとしたりする。 (思、判、表)秋の自然物や身近にあるものを利用したおもちゃや遊びを、試行錯誤を繰り返しながら工夫して作る活動を通して、問題を発見し、貝絵k津方法を考え、結果を予測しながら試行錯誤して、問題解決を図る力を身に付けることができるようにする。 (学、人)校外学習や友達との関わり、保護者へのアウトプットを通して、実社会で活躍する人などとの対話を大切にし、自分や他者のよさを生かして共同しながら、主体的に取り組もうとする態度を身に付けることができるようにする。											
	B 地域の創生											
コ ラ ボ 先	せせらぎ館・田園調布グリーンコミュニティ 田園調布グリーンコミュニティ担当者から日比谷花壇、せせらぎ館担当者、多摩川台公園事務所の担当者をご紹介いただいた。 校外学習(せせらぎ公園)では、公園管理課の方にも来ていただき、樹木の紹介や注意事項についてお話をいただいた。 校外学習(多摩川台公園)では管理課の方が帯同して、どんぐりの多いところへ案内してくださった。											